< 5 >

心高いを験へのこ

ためる

乗でしたが、講師の指導、受 座でしたが、講師の指導、受 があり、大変内容の濃い充実 したものとなりました。 でなく、健康づくりや受講生 でなく、健康づくりや受講と でなく、健康づくりや受講と でなく、健康づくりや受講と でなく、健康づくりや受講生 でなく、健康づくりや受講生 でなく、健康づくりや受講生 でなく、健康づくりや受講生 でなく、健康づくりであるだけ でなく、健康づくりであるだけ でなく、健康づくりであるだけ でなく、健康でいたのがの りました。 りました。 のメアップした野菜づくりで のガマップレた野菜づくりで のガマップレた野菜づくりで のガマップレた野菜づくりで のガスアップした野菜づくりで のガマップレた野菜づくりで のガマップレた野菜づくりで のガスアップした野菜が のがことをもとに、さらにステ のガマンジや、学んだこと を地域で生かしたり、次の世 に、この半年間で学ん がることなど可能性が広がり なることなど可能性が広がり

した。

を込めてください。

ております。

意され、ますます研鑚されることを願っ

木 勇さん

この講座を始めるにあ

たって、町長からお話を

いただき、責任の重大さ

を感じました。しかし、

皆さんの強い向上心と情熱に動かされ、

高齢の身ながら私自身も全身に力が湧い

初回の実習は大変暑い中での重労働で

したが、皆さんの意欲には感心しました。

この実習で野菜を苗から植え、一番花が

咲き、完熟して収穫を迎え、ハサミを入

れたときの感動、また食卓に並んで食し

たときの感動、言葉にならない素敵な気

分を満喫していただけたと思います。猛

暑の中、思いっきり汗をかきながら育て

た野菜から受ける数々の感動は、例える

なら皆さん方が手塩にかけて育てた子ど

本町でいきいた。 受講生の皆さんの向上心~本講座を振り返って~ もそのものだったと思います。人間にと って最も大切なことなのです。この皆さ んの体験が私にとって最も嬉しいことで 野菜を育てるのは、楽しさの他に、苦 しさ・難しさ・大変さがあります。市場 の店頭にある野菜は本当に高いのでしょ うか?地域の気候風土に合った野菜、旬 の野菜を食べていますか?皆さんは、こ の意味を理解してくださいました。これ からも店頭で野菜を購入されたときは、 作った人の姿を想像して、感謝の気持ち 受講生の皆さん、これからも健康に留

活動報告

平成19年(2007年)10月1日 <4>>

たことを、さらに生かしていくため 光義 に滞在型農園(クラインガルテン) に挑戦します。 小森真彦 講議と実習の組合せで、野菜づく りの基本が理解できました。 吉岡 とが良くわかりました。 水原晃

野菜づくりの大変さと、収穫の楽 楽農生活万歳です! 岡林俊男 しさを実感しました。 吉岡節子 初めての野菜づくりで、難しさと 楽しさを学びました。 曽我治由

土に触れる喜びを味わい、仲間と の共同作業を楽しみました。 曽我 鳴。人の輪も拡がりました。 牟田

塾での勉強。家庭菜園もレベルア ップ。 宮原美津子 自然との「ふれあい第一歩」あり

がとう。 宮原宣征 自分達で作ったキュウリやトマ ト・ナスの味は格別でした。 近藤

今回の経験を生かし、さらにファ

ーマーをめざしたい。 秋澤亮一 大変勉強になりましたので、これ 迪子 を生かしていきたい。 山下欣也

て、さらに精進。 端野頼雄

楽農の基本教育を楽しく受講。仲 間作りもでき、来年以降が楽しみ。 ました。楽しかった。 永峰淳子

野菜作りは、知識とその時々の作る高木健次 業の重要性を痛感~大変。 設楽正

育つという事は環境が整って成り 高松洋介 立つものと確認した! 設楽扶美子 はじめて土いじりをしました。来 年はトマトとキュウリを一人で作り

炎天下の畑で汗汗。でも夏野菜い 古林俊樹 っぱい食べてお腹絶好調。福原俊治 各野菜作りの資料は集まりました の野菜づくりに役立てます。 清水 が全く自信無しです。 吉武孝治

養成講座で習ったことを参考に、

たい。 岡田忠彦

シニアファーマーで教えてもらっ 色々な野菜を育ててみたい。 髙橋

スイカ・メロンにチャレンジして みたい。 光吉義知 虫対策・病気対策が基本になるこ

作って楽しい、食べておいしい。 学んだことを実践できるよう努力

キュウリの収穫の度に嬉しい悲

したいです。ファイト! 岡林由美

多くの友との出会いは幸せ、野菜 を育て収穫は最高の喜び。今田勝之 自分で作った野菜、どこにも売っ てないおいしさ。 岩同克幸

実習した作業を自分の畑で並行し てやってみようと思っています。 高上幸子

ナスにキュウリにトマトにと、実 らせる楽しさを知りました。 竹尾

収穫物のお裾分け「ウチの人もし 安全・おいしい野菜作りをめざし たら良いのに」のお礼が妙に嬉しい。 前田官信

はじめて野菜作りにチャレンジし いい野菜 いい空気 いい汗。

講議・実習共に参考になりまし た。次は自分一人でやってみます。

講座に参加、「作る楽しみ&食べ る楽しみ」感激2倍です! 高田保 農の楽しさとたいへんさを体験 中。一人になってもできるかな?

基礎を教えてもらったので、今後

は

ボ

シニアファーマー 前期の取り組み

4月23日、シニアファーマー開講。野菜の品 種・道具の説明・栽培・植付け・肥料・土壌管 理・病害虫対策・品質管理・資材の特性など、 全12回にわたり農業の基礎を学びました。



畝立て(うねたて)作業

1,500㎡ (万善地区)の更地に、野菜の苗を植 えることができるよう、畝づくりやマルチシート 掛けを行いました。



苗の植付け

トマト・キュウリ・ナスなどの苗の植付け作 業を行いました。また、肥料や石灰などの特性 を学びました。



健康づくり

キュウリのネット張り

広報いながわ

大変重要で、1日の休みも が大変重要で、1日の休みも が大変重要で、1日の休みも が大変重要で、1日の休みも が大変重要で、1日の休みも なく受講生同士が交代で協力 など受講生同士が交代で協力 などの作業をよりう思した。 要単の作業をもい、専引さなど はなけて、また、9日 の構建では、白菜・大根とい

レい月収熱今どガもれ

本年度下半期の生きがいづくり講座として、「シニアファくり講座として、「シニア世代の方々がいきいきと暮らしていけるがいきいきと暮らしていけるがいきいきとな分野において積極的に支援していきます。 でまざまな分野において積極的に支援していきます。 でまざまな分野において 10 室 (766・8784)

・団塊世代の活力

・地域資源の活用

生きがいづくり

自然との共生

・実習がファー

〈践しました。『を通じて学び、『を通じて学び、月2くりの基礎を専くりの基礎を専りませ、 はいました。

後の

世代への取り出

今回の受講生の皆さんの声をもとに、来年度以降の生きがいづくりの計画・内容に反映させ、住民の皆さんとともにさまざまな事業に取り組んでいきます。

てきました。

苗が育ってくると、支柱を立て誘引したり、



新たな交流

ツル性のものにはネットを張ったり、また芽か きや整枝、除草・追肥など、生育に合わせた作



野菜の収穫

6月下旬の初収穫から9月まで、ト マト4,100個、キュウリ9,600個、ナス 3,000個の収穫がありました。



ふるさと館伝統講座

拓本講習会

ところ ふるさと館

講師 山本喜與士さ

ん(伊丹拓本研究会・

伊丹文化財保存協会委

定員 20人 (先着順)

持ち物 古新聞・エ

参加費 200円(材

申込み・問い合わせ

は、電話でふるさと館

(768 - 0389) 🔨

プロン・軍手

料費)

町内在住の60歳以上の人を対象に次の

とき 10月19日~12月21日(毎週金曜 日、10月26日は除く、全8回)午前10時 30分~正午

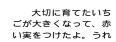
教室名 健美操教室

できる体操

持ち物 動きやすい服装・タオル 参加費 1.000円

定員 15人(多数抽選) 参加者は事前に健康に異常のないこ

申込み・問い合わせは、10月10日まで



しいな!



をのせているよ!

和田 陽菜さん(年少)



秋の遠足「須磨水族 館」。波の大水槽の大き かサメだよ.

ザリガニをよ~く

見てかいたよ。大きな

秋田 菜緒さん(年長)

はさみ、強そうだな!

横田 滉明くん

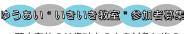


いつも笑顔いっぱいの **滉明。いつまでもその笑** いちゃん。元気いっぱい、 顔をたやさず、大きくな「すくすく育ってね。 ってね。大好きだよ。

お外遊びが大好きなあ

父 尚之・母 万樹子さん 父 修平・母 裕子さん

1歳8カ月(白金)



とおり教室を開催します。

ところ ゆうあいセンター

内容 呼吸法を取り入れた無理なく

とを確認の上、本人の責任で参加して ください。

に社会福祉協議会(766-1200)へ。

~はじめての拓本~ とき 10月21日(日) 午後2時~同4時

お話の絵「ゆかい なかえる」。背中に卵